

2024年度収支決算(総括表)

	分類	2024年度実績①	2024年度予算②	増減①－②
1	正会員会費収入	105,930,224	104,000,000	1,930,224
2	賛助会員会費収入	8,500,000	7,800,000	700,000
3	種豚登録事業収入	21,848,416	24,500,000	▲2,651,584
4	登録証明事業収入	4,136,440	4,800,000	▲663,560
5	養豚場認定事業収入	1,740,200	1,500,000	240,200
6	飼料用MA米販売事業収入	664,864,312	850,000,000	▲185,135,688
7	養豚大学校事業収入	7,480,000	7,300,000	180,000
8	飼料用米検査事業収入	5,073,283	6,000,000	▲926,717
9	人工授精師講習会事業収入	0	2,160,000	▲2,160,000
10	補助委託事業収入	136,072,221	214,862,628	▲78,790,407
11	種豚導入事務処理手数料収入	1,468,720	1,500,000	▲31,280
12	トンセイレンより受取	2,970,198	2,931,040	39,158
13	受取移転補償金振替額	797,212	797,213	▲1
14	豚肉輸出協議会より受取事務費等	60,000	60,000	0
15	国純会より受取事務費等	150,000	150,000	0
16	その他収入	1,178,193	171,700	1,006,493
17	収入合計	962,269,419	1,228,532,581	▲266,263,162
18	業務委託交付金(登録証明認定)	16,426,300	16,400,000	26,300
19	業務委託交付金(検査)	2,536,644	3,000,000	▲463,356
20	事業促進費	20,732,000	20,200,000	532,000
21	広告宣伝費	2,198,352	1,700,000	498,352
22	販売事業費(MA米)	647,339,876	827,000,000	▲179,660,124
23	教材費	653,751	600,000	53,751
24	その他の事業費(一般事業)	4,178,873	8,263,100	▲4,084,227
25	その他の事業費(補助・委託事業)	136,072,221	217,022,628	▲80,950,407
26	事業費計	830,138,017	1,094,185,728	▲264,047,711
27	人件費	67,405,351	61,796,740	5,608,611
28	会議費	15,138,427	23,641,000	▲8,502,573
29	旅費交通費	14,168,751	2,694,000	11,474,751
30	通信運搬費	1,660,997	2,570,000	▲909,003
31	減価償却費	3,038,146	3,438,000	▲399,854
32	備品消耗品費	3,285,327	3,382,000	▲96,673
33	印刷製本費	2,389,774	2,981,000	▲591,226
34	事務所費	9,039,414	8,922,363	117,051
35	諸謝金	2,748,605	2,370,000	378,605
36	租税公課	10,239,331	11,481,000	▲1,241,669
37	会費及び負担金	953,000	1,048,000	▲95,000
38	支払寄附金	2,500,000	500,000	2,000,000
39	情報システム費	8,879,015	7,793,000	1,086,015
40	リース料	383,724	386,750	▲3,026
41	雑費	1,933,901	1,343,000	590,901
42	管理費計	143,763,763	134,346,853	9,416,910
43	事業費＋管理費	973,901,780	1,228,532,581	▲254,630,801
44	一般正味財産増減額	▲11,632,361	0	▲11,632,361
45	一般正味財産期末残高	132,049,360	143,681,721	▲11,632,361
46	一般正味残高への振替額	797,212	797,213	▲1
47	指定正味財産増減額	▲797,212	▲797,213	1
48	指定正味財産期末残高	3,082,368	3,082,367	1
49	正味財産期末残高	135,131,728	146,764,088	▲11,632,360

貸 借 対 照 表

2025年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現 金	322,406	852,640	▲530,234
普通預金	67,266,422	99,905,247	▲32,638,825
郵便預金	1,476,421	1,468,391	8,030
現金預金合計	69,065,249	102,226,278	▲33,161,029
(2) その他流動資産			
仮払金	68,029	231,934	▲163,905
未収会費	801,250	505,000	296,250
未収金	136,800,034	134,879,040	1,920,994
前払金	88,828,524	15,025,565	73,802,959
棚卸資産	204,880	0	204,880
その他流動資産合計	226,702,717	150,641,539	76,061,178
流動資産合計	295,767,966	252,867,817	42,900,149
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	34,760,299	28,611,557	6,148,742
情報システム整備管理積立資産	10,000,000	10,000,000	0
災害義援金積立資産	0	1,530,499	▲1,530,499
養豚大学校事業資産	5,182,845	5,005,162	177,683
チェックオフ推進事業資産	559,069	558,810	259
災害義援金第二資産	0	15,448,460	▲15,448,460
建物附属設備	990,000	1,148,400	▲158,400
什器備品	1	38,813	▲38,812
敷金	1,350,000	1,350,000	0
特定資産合計	52,842,214	63,691,701	▲10,849,487
(2) その他固定資産			
什器備品	2	2	0
リース資産	2,344,307	366,359	1,977,948
ソフトウェア	3,845,637	6,102,177	▲2,256,540
敷金	1,850,000	1,850,000	0
保証金	20,000	20,000	0
その他固定資産合計	8,059,946	8,338,538	▲278,592
固定資産合計	60,902,160	72,030,239	▲11,128,079
資産合計	356,670,126	324,898,056	31,772,070
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
仮受金	262,970	211,410	51,560
未払金	74,836,760	80,588,766	▲5,752,006
前受金	91,029,503	30,707,735	60,321,768
預り金	436,272	17,927,318	▲17,491,046
短期リース債務	509,598	427,945	81,653
賞与引当金	6,118,825	5,682,524	436,301
未払消費税等	1,572,100	3,179,500	▲1,607,400
流動負債合計	174,766,028	138,725,198	36,040,830
2. 固定負債			
長期リース債務	2,012,071	0	2,012,071
退職給付引当金	34,067,299	28,611,557	5,455,742
役員退職金引当金	693,000	0	693,000
情報システム維持引当金	10,000,000	10,000,000	0
固定負債合計	46,772,370	38,611,557	8,160,813
負債合計	221,538,398	177,336,755	44,201,643
III 正 味 財 産 の 部			

貸 借 対 照 表

2025年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
1. 指定正味財産			
寄附金	3,082,368	3,879,580	▲797,212
指定正味財産合計	3,082,368	3,879,580	▲797,212
(うち特定財産への充当額)	(15,741,914)	(17,094,471)	▲1,352,557
2. 一般正味財産	132,049,360	143,681,721	▲11,632,361
(うち特定財産への充当額)	(2,340,001)	(17,985,673)	▲15,645,672
正味財産合計	135,131,728	147,561,301	▲12,429,573
負債 及び 正味財産合計	356,670,126	324,898,056	31,772,070

正味財産増減計算書

2024年04月01日から 2025年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	19,841	391	19,450
特定資産運用益計	19,841	391	19,450
受取会費			
正会員受取会費	105,930,224	105,489,757	440,467
賛助会員受取会費	8,500,000	7,100,000	1,400,000
受取会費計	114,430,224	112,589,757	1,840,467
事業収益			
種豚登録事業収益	21,848,416	24,293,013	▲2,444,597
登録証明事業収益	4,136,440	4,340,380	▲203,940
養豚場認定事業収益	1,740,200	1,566,400	173,800
飼料用MA米販売事業収益	664,864,312	830,934,436	▲166,070,124
養豚大学校事業収益	7,480,000	7,293,000	187,000
飼料米検査事業収益	5,073,283	5,738,941	▲665,658
事業収益計	705,142,651	874,166,170	▲169,023,519
受取補助金等			
受取農畜産業振興機構補助金	15,248,000	45,868,746	▲30,620,746
受取中央畜産会委託金	1,300,000	0	1,300,000
受取畜産技術協会委託金	499,500	940,170	▲440,670
受取国庫助成金	30,509,999	25,339,940	5,170,059
受取教育機関委託金	0	744,508	▲744,508
受取全国競馬・畜産振興会助成金	37,364,614	37,884,186	▲519,572
受取輸出促進協会委託金	51,150,108	56,208,564	▲5,058,456
受取補助金等計	136,072,221	166,986,114	▲30,913,893
雑収益			
受取利息	60,527	1,328	59,199
雑収益	1,097,825	169,920	927,905
受取移転補償金振替額	797,212	1,313,657	▲516,445
受取賃貸料	953,040	953,040	0
受取事務受託料	3,610,720	3,588,700	22,020
受取通信運搬料	47,928	47,924	4
受取旅費交通費	37,230	0	37,230
雑収益計	6,604,482	6,074,569	529,913
経常収益計	962,269,419	1,159,817,001	▲197,547,582
(2) 経常費用			
事業費			
(事)業務委託交付金	19,010,444	53,438,130	▲34,427,686
(事)事業促進費	20,732,000	20,255,000	477,000
(事)広告宣伝費	2,198,352	1,706,624	491,728
(事)調査試験研究費	59,239,368	58,783,180	456,188
(事)販売事業費	647,339,876	811,325,784	▲163,985,908
(事)教材費	1,514,138	634,134	880,004
(事)その他の事業費	46,376,124	55,715,635	▲9,339,511
(事)役員報酬	7,484,670	3,729,460	3,755,210
(事)給料手当	35,051,859	36,982,426	▲1,930,567
(事)役務手数料	1,209,598	1,093,300	116,298
(事)通勤交通費	1,120,919	1,471,064	▲350,145
(事)賞与	3,519,929	3,148,953	370,976
(事)賞与引当金繰入額	4,474,558	4,180,787	293,771
(事)退職給付費用	4,733,918	3,699,707	1,034,211
(事)役員退職金	0	32,478	▲32,478
(事)役員退職金引当金繰入額	536,749	194,865	341,884

正味財産増減計算書

2024年04月01日から 2025年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
(事)法定福利費	7,483,999	7,586,757	▲102,758
(事)会議費	8,832,299	18,122,049	▲9,289,750
(事)旅費交通費	15,755,800	10,807,823	4,947,977
(事)通信運搬費	3,655,358	4,646,462	▲991,104
(事)減価償却費	2,709,172	3,001,585	▲292,413
(事)備品消耗品費	3,527,839	3,660,614	▲132,775
(事)印刷製本費	5,494,194	4,393,922	1,100,272
(事)新聞図書費	111,077	106,555	4,522
(事)光熱水料費	504,455	527,254	▲22,799
(事)賃借料	6,496,840	6,065,364	431,476
(事)保険料	126,770	122,808	3,962
(事)諸謝金	2,362,185	1,723,914	638,271
(事)租税公課	10,376,432	11,640,132	▲1,263,700
(事)会費及び負担金	953,000	1,048,000	▲95,000
(事)支払寄附金	2,500,000	500,000	2,000,000
(事)情報システム費	10,584,020	11,083,208	▲499,188
(事)リース料	297,206	296,725	481
(事)支払利息	63,400	43,731	19,669
(事)雑費(課税)	558,131	604,796	▲46,665
(事)雑費(非課税)	731,399	292,717	438,682
事業費計	937,666,078	1,142,665,943	▲204,999,865
管理費			
役員報酬	2,235,330	1,310,540	924,790
給料手当	6,483,028	6,539,800	▲56,772
通勤交通費	326,305	431,316	▲105,011
賞与	1,286,960	1,127,366	159,594
賞与引当金繰入額	1,644,267	1,501,737	142,530
退職給付費用	1,378,074	1,084,753	293,321
役員退職金	0	9,522	▲9,522
役員退職金引当金繰入額	156,251	57,135	99,116
法定福利費	2,178,635	2,224,435	▲45,800
福利厚生費(課税)	108,878	144,757	▲35,879
福利厚生費(非課税)	0	9,300	▲9,300
役務手数料	86,548	0	86,548
会議費	8,422,298	11,865,901	▲3,443,603
旅費交通費	5,826,999	178,396	5,648,603
通信運搬費	571,248	524,314	46,934
減価償却費	328,974	438,243	▲109,269
備品消耗品費	398,820	1,004,961	▲606,141
印刷製本費	1,186,450	1,268,915	▲82,465
新聞図書費	34,535	31,241	3,294
光熱水料費	146,851	154,590	▲7,739
賃借料	1,891,268	1,778,364	112,904
保険料	34,250	32,180	2,070
諸謝金	672,320	646,700	25,620
租税公課	2,799	1,000	1,799
情報システム費	384,995	201,465	183,530
リース料	86,518	86,999	▲481
支払利息	22,094	12,822	9,272
雑費(課税)	190,417	200,264	▲9,847
雑費(非課税)	59,000	9,000	50,000
管理費計	36,144,112	32,876,016	3,268,096
経常費用計	973,810,190	1,175,541,959	▲201,731,769
当期経常増減額	▲11,540,771	▲15,724,958	4,184,187
2. 経常外増減の部			

正味財産増減計算書
2024年04月01日から 2025年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
リース資産除却損			
リース資産除却損	91,590	0	91,590
リース資産除却損計	91,590	0	91,590
経常外費用計	91,590	0	91,590
当期経常外増減額	▲91,590	0	▲91,590
税引前当期一般正味財産増減額	▲11,632,361	▲15,724,958	4,092,597
当期一般正味財産増減額	▲11,632,361	▲15,724,958	4,092,597
一般正味財産期首残高	143,681,721	159,406,679	▲15,724,958
一般正味財産期末残高	132,049,360	143,681,721	▲11,632,361
II 指定正味財産増減の部			
特定資産運用益			
特定資産受取利息(事務所移転)	0	7	▲7
特定資産運用益計	0	7	▲7
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額(移転補償)	▲797,212	▲1,313,657	516,445
一般正味財産への振替額計	▲797,212	▲1,313,657	516,445
当期指定正味財産増減額	▲797,212	▲1,313,650	516,438
指定正味財産期首残高	3,879,580	5,193,230	▲1,313,650
指定正味財産期末残高	3,082,368	3,879,580	▲797,212
III 正味財産期末残高	135,131,728	147,561,301	▲12,429,573

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

なお、主な耐用年数は次のとおりである。

建物附属設備	15 年
什器備品	5 年～8 年
ソフトウェア	5 年
リース資産（什器備品）	5 年

(2) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

未収金の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について貸倒実績率により計上している。

②賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

④役員退職慰労引当金

役員の退職金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

⑤情報システム維持引当金

将来の設備投資に備えるため、期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(4) 税効果会計の適用について

法人税法上の収益事業に係る課税所得の額に重要性が乏しいため、税効果会計を適用していない。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	28,611,557	6,149,292	550	34,760,299
J R L助成事業資産	－	37,745,000	37,745,000	－
情報システム維持管理積立資産	10,000,000	0	0	10,000,000
災害義援金積立資産	1,530,499	0	1,530,499	－
養豚大学校事業資産	5,005,162	10,844,127	10,666,444	5,182,845
チェックオフ推進事業資産	558,810	259	0	559,069
農林水産省事業資産	－	24,012,587	24,012,587	－
飼料用米検査資産	－	388,462	388,462	－
災害義援金第二資産	15,448,460	0	15,448,460	－
建物附属設備	1,148,400	79,200	237,600	990,000
什器備品	38,813	38,812	77,624	1
敷金	1,350,000	0	0	1,350,000
合 計	63,691,701	79,251,739	90,107,226	52,842,214

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	34,760,299	(0)	(0)	(34,760,299)
情報システム維持管理積立資産	10,000,000	(0)	(0)	(10,000,000)
養豚大学校事業資産	5,182,845	(2,092,367)	(3,090,478)	(0)
チェックオフ推進事業資産	559,069	(0)	(559,069)	(0)
建物附属設備	990,000	(990,000)	(0)	(0)
什器備品	1	(1)	(0)	(0)
敷金	1,350,000	(1,350,000)	(0)	(0)
合 計	52,842,214	(4,432,368)	(3,649,547)	(44,760,299)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	4,683,000	4,682,998	2
リース資産（什器備品）	2,653,932	309,625	2,344,307
ソフトウェア	10,705,200	6,859,563	3,845,637
合 計	18,042,132	11,852,186	6,189,946

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
未収金	136,800,034	0	136,800,034
合 計	136,800,034	0	136,800,034

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
国際養鶏養豚総合展	国際養鶏養豚総合 展運営協議会	0	1,300,000	1,300,000	0	
養豚経営安定対策補完事 業	(独)農畜産業振興 機構	0	15,248,000	15,248,000	0	
アニマルウェルフェアに 関するアンケート調査	(公社)畜産技術協 会	0	499,500	499,500	0	
畜産生産力・生産体制強化 対策事業	農林水産省	0	25,567,999	25,567,999	0	
持続的生産強化対策事業	農林水産省	0	4,942,000	4,942,000	0	
飼料利用性育種推進事業	(公財)全国競馬・ 畜産振興会	0	37,364,614	37,364,614	0	
品目団体輸出力強化緊急 支援事業	(一社)日本畜産物 輸出促進協会	0	51,150,108	51,150,108	0	
合 計		0	136,072,221	136,072,221	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得金額
経常収益への振替 事業実施による振替額	797,212
合 計	797,212

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△34,067,299
② 退職給付引当金	△34,067,299

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

退職給付費用	
退職給付費用（事業費）	4,733,918
退職給付費用（管理費）	1,378,074
合 計	6,111,992

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附属明細書

1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	5,682,524	6,118,825	5,682,524	0	6,118,825
退職給付引当金	28,611,527	6,111,992	656,220	0	34,067,299
役員退職慰労引当金	0	693,000	0	0	693,000
情報システム維持引当金	10,000,000	0	0	0	10,000,000

監査報告書

2025 年 5 月 20 日

一般社団法人 日本養豚協会
会 長 香川 雅彦 殿

一般社団法人 日本養豚協会

監 事 鈴木 寿 
監 事 岡部 雄太 

私たち監事は、2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査報告

- 一 事業報告は、法令及びに定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上